

SDGs宣言書

当社はSDGsの達成を通じて、地域の暮らしをより魅力的にし、
次世代に継承しようとする取組みに貢献してまいります。

タニナカO&K 株式会社

代表取締役 田中 義美

西暦2024年12月

当社の重点目標

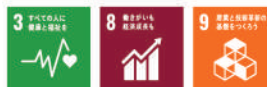
攪拌・粉碎・搬送を通じた環境負荷の低減

当社は攪拌機や粉碎機、スクリーコンベア製造を主力事業とし、これまで畜産や再生プラスチック、廃棄物処理などの幅広い分野で、資源リサイクルに貢献してきました。近年は食品残渣や家畜糞尿を利用した再生可能エネルギー生産など、新しい分野で攪拌・粉碎・搬送の技術を生かし、カーボンニュートラル実現に寄与しています。今後も様々な分野で永年培った技術やノウハウを活用し、環境負荷の低減に取り組んでいきます。



ワークライフバランス実現による生産性向上

社員のワークライフバランス実現に向けて、給与維持型の週休3日制を順次導入しています。社員のプライベートと休息の時間を十分に確保し、健康維持やストレス軽減に努めると共に、仕事のモチベーションアップによる生産性向上を図ります。



社員一人ひとりの多様性が生かされる組織づくり

性別や年齢、国籍、キャリアなどを問わず、多様なバックグラウンドを持つ人材を受け入れ、各人が個性や能力を最大限発揮できる企業風土の醸成に努めています。今後も社員の多様性が企業発展の源泉と捉え、社員一人ひとりが自分らしさを生かしながら活躍できる組織づくりを行っていきます。



尼崎信用金庫は上記企業のSDGsへの取組みを評価するとともに、その活動を支援していきます。
(評価にあたっては経済産業省の支援モデルをベースに、東京海上日動火災保険株式会社の協力を得ています。)